

大分教育事務所訪問 25

# 大分市立高田小学校から学ぶ

高田小学校は、校舎内の掲示物や教室の子ども達の声から、温かい言葉に包まれていました。その中でも、とても心に刺さったのは、

「高田っ子のあいことばはコロナに『かてました』です。」

- か：換気加湿
- ま：マスク
- た：体調管理
- て：てあらい
- し：消毒



～差別を許さない優しい心は、コロナウイルスと戦う力になるよ～

コロナに対しては、どうしても「～してはいけない」等のマイナス言葉が増えるのですが、本校のような前向きなメッセージは、日常的な取組みから出たと思われます。この「合い言葉」は全国に広めたいです！

## 学校経営から学ぶ

学校の教育目標「豊かな心、知性・創造性、たくましさをもつ高田小の子ども」を育成するために、目指す子ども像を「た：助け合う子（見直す力）」「か：考える子（読書する力）」「た：たくましい子（継続する力）」として、各主任はその目標達成に向けた組織目標と自己目標を設定し、リーダーシップを発揮しながら取り組んでいます。

今後は、学校経営計画表にある「取組項目」の実践によって、子ども達にどのような「資質・能力（3本柱）」が育成されるのかを明確にすることで、「学校経営の重点（目標項目）」や、目指す子ども像に近づいていくことでしょう。



NO.126 2021年6月 大分市立高田小学校

### た たくましい子

発表するのは勇気がいるけど、みんなが認めてくれるから手を挙げることができる。

## 授業から学ぶ

各教室からは、友だちの発言に対して、うなずき、笑顔などが見られ、安心な環境の中で授業が行われていました。特に、1年生は授業規律がしっかりと守れており、6年生では自然と学び合いが行われていました。これらの授業に共通していることは、本時の流れに見通しがあり、さらに、リズムとスピードを感じました。

また、全学級提出を頂いた、本時の「ねらい」は3つの観点で書かれており、本時でつけるべく「資質・能力」が明確です。これからも、資質・能力を意識した「ねらい」の在り方やその評価規準についての研鑽を重ねることで、授業力がより向上することでしょう。



NO.127 2021年6月 大分市立高田小学校

### か 考える子

自分の思いを、自分の色で伝えたい。だから、良い作品を見る。そして、考える。



NO.128 2021年6月 大分市立高田小学校

### た たすけあう子

相手がわかるまで教える。わかったふりはしない。だから共に成長する。